

町田市議会議員・納税者主権

吉田つとむ

良識ある保守主義を目指す

町田市議会

〒194-8520

東京都町田市

森野2-2-22

☎042-724-2171

保守の会会派室



2017 年秋の撮影写真

議員の発言取り消しを求める決議に反対しました

第 1 回定例会中の一般質問に関して、その発言の一部に関して、取り消しを求める決議が提出され、本会議で私が反対討論を行った上、保守の会メンバーが反対しました。

基本的に、議会の発言は自由であり、ましてや一般質問は議員個人の権利として発言を与えられているものであり、その可否に関して責任を負うのは当人だと考えています。

大西宣也議員の質問中に差別的な言葉があり、その取り消しを最終日に求められたのですが、その日の午後から、その大西議員は、町田市議会が選出した「組合議会」の会議に出る目的で不在でした。つまり、本人はその処分に関して、一言の弁明も、反論も許されない状況で、自分の発言の取り消しを求められたわけです。多数決で取り消しが決まりましたが、実際には、議会中の課題はその会議中に処理される必要があり、文書やTV映像の取り消しはなく、「不名誉」のみが残ることになり、後味が悪いものになりました。



保守の会のメンバー5人、会派室で撮影

研修レポート②4 宇都木 彩名

銀座にある長谷川画廊を訪問しました。長谷川画廊は 1976 年に創業された貸画廊で、絵画、彫刻、写真や陶芸など、様々な芸術作品を展示しています。長谷川画廊は画廊に関する店が多く入っている長谷川ビルの 1 階にあります。ビルの名前にもなっている長谷川画廊は、有名かつ歴史のあるものだということがわかります。



宇都木彩名 津田塾大 2 年生 (第 39 期生)

長谷川画廊で展示されている作品には共通したテーマというものはないそうです。作品は、抽象的なものや和紙を使用したものなど様々でした。作者それぞれの個性的な作品は、独自の世界を表しておりとても楽しく鑑賞することが出来ました。テーマというものはありませんが、春を題材とした作品が多かったように見受けられます。訪問先でお話を聞いたところ、展示会を開催する前夜には作者さん達が長谷川画廊のお部屋でパーティーを行うそうです。このパーティーには、私たち一般人も参加できます。作品を作るものと、作品を鑑賞するものが和気あいあいと語る場にもなっている長谷川画廊は沢山の想いが詰まった場所なのだ実感しました。

★ 政党は無所属・市議会は保守の会 総務常任委員会に所属

URL <http://j-expert.jp/> 動画 <http://jp.youtube.com/yoshidaben>



メール送信

編集者 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイトE103-13 吉田つとむ (自宅)

町田市議会議員 **3 期連続トップ当選**

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



左上はブログ
右上は新規の
ビジュアルサイト



インターン生募集中

研修レポート③立木優花

町田市議会の常任委員会の会議を傍聴しました。まず、総務常任委員会での内容は町田市の行政報告や予算の見直しについてでした。議員の皆さんが役員の方と激しく討論している場面はとても印象的でした。

建設常任委員会では町田市の公園や駅周辺の整備、交通事業についての会議でした。公園については樹木の本数や雨水排水の設備、設計についてなどの細かい部分まで話し合いをされていて驚きました。駅周辺の設備に関する内容は住民との意見交換会からでたものを議員さんが代わって意見している場面もあり、市民と近い立場に立って話し合いをされているのだと感じました。子供から大人までが暮らしやすい環境づくりを目指していることを理解しました。

健康福祉常任委員会では後期高齢者の医療保険料についての会議を傍聴しました。

文教社会常任委員会では町田市の子どもの英語教育についての討論が印象的でした。私が小学生の頃も ALT (外国指導助手) の方と英語で楽しく触れ合った思い出があります。しかし社会のグローバル化によって英語



力を高める教育が市立小学校でも、より必要になっていると分かりました。子供の頃から英語を楽しく学べる場所が増えることはとても重要なことだと思います。子どもたちが英語に触れ合える時間を長くするにはどのような環境が適切なのか考える機会となりました。一日会議を傍聴して感じたのは難しい言葉も多く行き交う場面が多かったことです。また、町田市についての知識を持つことや普段から新聞やニュースをみて社会の変化を知る必要があると思いました。緊張した空気の中、会議を傍聴できて貴重な体験となりました。

立木優花 東京家政大新 3 年生 (第 41 期生)

区画整理事業への追加助成金を求めた請願不採択

「野津田東土地整理区画整理事業」に関して、町田市に追加助成金支出を求めるために議会で同趣旨の決議をしてもらいたいとする請願を市議会の第 1 回定例会本会議において、賛成少数で不採択 (= 否決と同等) としました。

当事者から、この事業がリーマンショックの経済事情から事業自体が債務超過になったものであるとして、その事業を終了させるには、債権者である町田市農協による債務免除、その前段として町田市の助成金を求めるものです。区画整理の性質上、当初に、東京都が 8 億円超の補助金、町田市が 5 億円超の助成金を出しており、追加支出は合理性を欠くとみまました。議会の多数意見はこの請願趣旨を認めませんでした。

★ 吉田つとむのインターンシップは 1998 年に開始、町田市役所のインターンシップ受け入れや、中学生の職場体験に先行実施

★ 大学生・院生を対象に、議員活動に同行することを通じて社会勉強を支援しています。

* この市議会報告の印刷、発行経費に関して、市議会の政務活動費は使用していません。